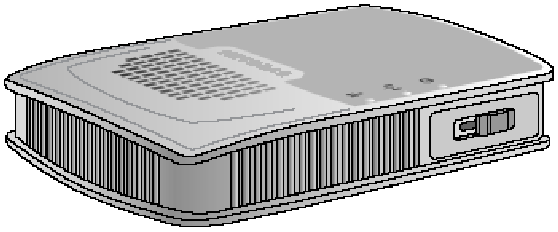
リファレンス･マニュアル
NETGEAR 54Mbps ワイヤレス･トラベル･ルータ WGR101



NETGEAR, Inc.
4500 Great America Parkway
Santa Clara, CA 95054 USA

Version v1.0
2004 年 6 月

© 2004 NETGEAR, Inc. All rights reserved.

商標

NETGEAR、NETGEAR ロゴ、Gear Guy、Everybody's connecting は、米国およびその他の国における NETGEAR, Inc.の商標または登録商標です。
Microsoft、および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の登録商標です。
その他のブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。
記載内容は、予告なしに変更することがあります。

ご注意

NETGEAR は、内部デザインの改良、操作性または信頼性の向上のため、本書に記載されている製品を予告なく変更する場合があります。
NETGEAR は、本書に記載されている製品・回路設計を使用または応用することにより発生した損害に関して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置（住宅地域、またはその隣接地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に適合しています。しかし、この装置をラジオやテレビ受信機に近づけて使用すると、受信障害の原因となることがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

テクニカル・サポート

NETGEAR 製品のインストール、設定、または仕様に関するご質問や問題については、お買い求めになった販売店へご相談ください。もしくは、下記の NETGEAR カスタマ・サポートまでご連絡ください。

本製品の無償保証期間は 3 年間です。保証は、センドバック、ユニット交換での対応となります。
無償保証を受けるためにはユーザ登録が必要です。
ユーザ登録をするには、http://www.netgearinc.co.jp/ にアクセスしてください。

NETGEAR カスタマ・サポート

電話：0120-921-080
受付時間：平日 9:00 - 20:00、土日祝 10:00 - 18:00（年中無休）
E-mail：esupport@netgearinc.co.jp

目　次

第 1 章
本書について

第 2 章
はじめに

主な特長 2-1
802.11g ワイヤレス・ネットワーク 2-1
セキュリティ 2-2
オートセンス Ethernet 接続 2-2
プロトコル・サポート 2-2
簡単なインストールと管理 2-3
メンテナンスとサポート 2-3
パッケージ内容 2-4
WGR101 のスイッチ 2-4
WGR101 の上部パネル 2-5
WGR101 の後部パネル 2-6

第 3 章
WGR101 をインターネットに接続する

準備 3-1
設定オプション 3-2
クイック・インスタレーション 3-4
WGR101 へのログイン 3-5
基本的な WEP セキュリティ設定 3-8
基本設定のトラブルシューティング 3-10

第 4 章
ワイヤレス設定

パフォーマンス、設置場所、接続範囲のガイドライン 4-1
適切なワイヤレス・セキュリティの導入 4-2
ワイヤレス設定を理解する 4-3
ワイヤレス設定に必要な情報 4-5
工場出荷時のデフォルト設定 4-6

ワイヤレス接続の設定とテスト 4-6
WEP の設定 4-7
MAC アドレスによるワイヤレス・アクセスの制限 4-8

第 5 章
管理
ステータス情報の参照 5-1
接続デバイスの参照 5-5
ルータ・ソフトウェアのアップグレード 5-6
設定ファイルの管理 5-7
設定の復元、バックアップ 5-7
設定の消去 5-8
管理者パスワードの変更 5-8

第 6 章
ネットワーク設定
ワイヤレスで WGR101 にログインする 6-1
基本設定オプション 6-3
WAN 設定オプション 6-4
デフォルト DMZ サーバの設定 6-4
WAN ポートで ping に応答させる 6-4
WLAN･IP 設定オプション 6-5
WGR101 を DHCP サーバとして使用する 6-6

第 7 章
トラブルシューティング
基本機能のトラブルシューティング 7-1
電源 LED が点灯しない 7-1
LAN/WAN ポートの LED が点灯しない 7-2
Web 設定インタフェースのトラブルシューティング 7-2
Ping ユーティリティを使用した TCP/IP ネットワークのトラブルシューティング 7-3
コンピュータからリモート・デバイスへのパスをテストする 7-3
初期設定とパスワードの復元 7-4

第 1 章
本書について

このたびは、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 をお買い上げいただきありがとうございます。

このリファレンス・マニュアルでは、WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの詳細設定、あるいは高度な設定について説明します。
基本的なインスタレーションと設定については、インストール・ガイドをご覧ください。

製品のアップデート、最新のドキュメンテーションは、NETGEAR の Web サイトをご覧ください。
www.netgearinc.co.jp

第 2 章
はじめに

この章では、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 の特長を説明します。

主な特長

NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 は、1 台または複数台のワイヤレス・コンピュータを、ルータ、ケーブル・モデムなどを介してインターネットに接続します。

WGR101 の設定は簡単で、最小限のステップで設定し、使用することができます。

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータには、以下のような特長があります。

- 802.11g ワイヤレスネットワークとの互換性
- Web ブラウザからの簡単な設定
- ルータ、ケーブル・モデム、または壁面の RJ-45 ネットワーク・ポートに接続可能
- 広範なプロトコル・サポート
- ログイン機能
- 上部パネルに LED を装備し、ステータスと動作をモニタすることができます。
- フラッシュ・メモリによるファームウェア・アップグレード

802.11g ワイヤレス・ネットワーク

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは 802.11g ワイヤレス・アクセス・ポイントを内蔵し、ワイヤレス・デバイスと Ethernet デバイス間の高速 54 Mbps 接続を提供します。
アクセス・ポイントは以下の機能を提供します。

- 54 Mbps 802.11g ワイヤレス・ネットワーク
- 11 Mbps 802.11b ワイヤレス・ネットワークとも互換性があり、11g のみ、11b のみ、または 11b+11g の各モードで動作します。

- 64 ビットおよび 128 ビット WEP 暗号化セキュリティ
- パスフレーズまたは手動による WEP キーの生成
- MAC アドレスによるワイヤレス・アクセスの制限
- ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）のブロードキャストを止めることにより、正しい SSID を設定したデバイスだけが接続することができます。

セキュリティ

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、WEP 暗号化以外にもセキュリティを維持するために NAT 機能を備えています。NAT は、ローカル・ネットワークからのリクエストにより一時的なパスをインターネットに開きます。外部のユーザが LAN 上のコンピュータに直接アクセスすることができないように、外部からのリクエストは破棄します。

オートセンス Ethernet 接続

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、10 Mbps Ethernet、および 100 Mbps Fast Ethernet のどちらにも接続することができます。LAN/WAN インタフェースはオートセンスで全二重または半二重で動作します。

WGR101 は、Auto Uplink™ をサポートしています。ポートは接続された Ethernet ケーブルがストレート・ケーブルかクロスオーバー・ケーブルかを自動的に検知しポートを正しく構成します。Auto Uplink では、ストレート・ケーブルでもクロスオーバー・ケーブルでも正しく接続することができ、どちらのケーブルを使うか悩む必要がありません。

プロトコル・サポート

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、TCP/IP（Transmission Control Protocol/Internet Protocol）をサポートします。

- NAT による IP アドレスの共有
  WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータを利用すると、インターネット・サービス・プロバイダ（ISP）によって 1 つの IP アドレスが静的または動的に割り当てられるインターネット・アカウントを、複数台のコンピュータで共有することができます。この技術は NAT と呼ばれ、料金の安いシングル・ユーザ ISP アカウントで使用されます。
- DHCP によるコンピュータの自動設定

DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）によって、LAN 上のコンピュータに対して、IP アドレス、ゲートウェイ・アドレス、ドメイン・ネーム・サーバ（DNS）アドレスなどのネットワーク設定情報を、WGR101 から動的に割り当てることができます。これにより、ローカル・ネットワークのコンピュータの設定を単純化することができます。

- DNS Proxy
  DHCP が有効で、DNS アドレスが指定されないとき、WGR101 はコンピュータに対して自身のアドレスを提供します。WGR101 は ISP へ接続するときに ISP から実際の DNS アドレスを入手し、LAN からの DNS リクエストを転送します。

簡単なインストールと管理

NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 は、ネットワークに接続した後、数分で設定し使用することができます。

- ブラウザ・ベースの管理
  WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、Windows、Machintosh、Linux といったコンピュータのタイプを問わず、ブラウザから簡単に設定することができます。画面には常にオンライン・ヘルプが表示されます。

- ファームウェアのアップデート
  WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータのファームウェアを最新バージョンにアップデートすることができます。これにより、WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータを常に最新の状態にしておくことが可能です。

- LED によるモニタリング
  WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの上部パネルには LED が装備され、ステータスと動作をモニタすることができます。

メンテナンスとサポート

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータを最大限にご活用いただくために、以下のサポートが提供されます。

- フラッシュ・メモリによるファームウェア・アップグレード
- 無料電話サポート

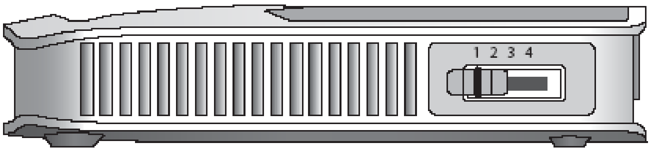
パッケージ内容

パッケージには、以下のものが含まれています。

- NETGEAR 54Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101
- AC アダプタ
- カテゴリ 5（CAT5）Ethernet ケーブル
- リソース CD
  - リファレンス・マニュアル（本書）
- インストール・ガイド
- 製品保証規定

間違ったパーツや壊れたパーツが入っている場合、パーツが足りない場合は、お買い上げいただいた販売店、または NETGEAR カスタマ・サポートまでご連絡ください。
製品のパッケージ（箱）は保管しておいてください。修理・交換のため返品する際は、このパッケージに入れて返送してください。

WGR101 のスイッチ



スイッチ（図はポジション 1）

図 2-1: WGR101 の側面にあるスイッチ

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの側面にはモード切り替えのスイッチがあります。工場出荷時のスイッチ設定はポジション 1（シングル・ユーザ・モード）です。スイッチの各ポジションの設定は以下のとおりです。

- ポジション 1: シングル・ユーザ・モード
- ポジション 2: マルチ・ユーザ・モード
- ポジション 3: 設定モード
- ポジション 4: （未使用）

WGR101 の上部パネル

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの上部パネルには、ステータス LED が装備されています。

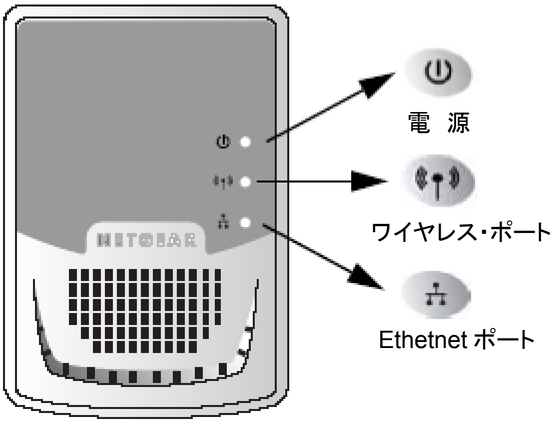


図 2-1: **WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの上部パネル**

上部パネルの LED で接続を確認することができます。表 2-1 は、WGR101 の LED の説明です。

表 2-1. LED の説明

ラベル	状態	説明
電源	点灯 消灯	電力がルータに供給されています。 電力がルータに供給されていません。
ワイヤレス	点灯 点滅 消灯	ワイヤレス接続が可能な状態です。 データの送受信が行われています。 ワイヤレス接続は利用できません。
Ethernet	点灯 点滅 消灯	Ethernet に接続されています。 データの送受信が行われています。 リンクが検出されません。

WGR101 の後部パネル

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの後部パネルには、以下のものが装備されています。

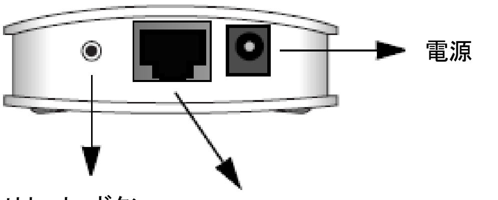


図 1-2: **WAGR614 ワイヤレス・ルータの後部パネル**

- リセット: このボタンで、WGR101 をリセット、または工場出荷時設定に戻すことができます。

	リセット・ボタンを押す	リセット・ボタンを戻す
リセットする	電源投入後、2～3 秒間	電源 LED が点灯している間にボタンを戻す
工場出荷時設定に戻す	電源投入後、約 5 秒間押し続ける	電源 LED が点滅し始めたらボタンを戻す

- Ethernet: 壁面の RJ-45 ネットワーク・ポート、ルータ、またはケーブル・モデムを接続するインターネット(WAN)接続ポート、または設定のためにローカル・コンピュータを接続する LAN 接続ポート
- 工場出荷時設定へのリセット・ボタン
- 電源: AC アダプタの差込口

第 3 章
WGR101 をインターネットに接続する

この章では、ローカル・エリア・ネットワークで NETGEAR 54Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 を設定し、インターネットに接続する方法を説明します。

準備

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータには、Web 設定インタフェースが組み込まれています。Web 設定インタフェースにアクセスするためには、HTTP アップロードをサポートし、Java が使える Web ブラウザ（Internet Explorer または Netscape Navigator）を使用します
WGR101 を初めて設定するときは、コンピュータと WGR101 とを接続する必要があります。このコンピュータは、DHCP によって WGR101 から自動的に TCP/IP 設定を取得できるように設定されていなければなりません。

設定オプション

以下の表を参考にして、WGR101 の設定オプションを決定してください。

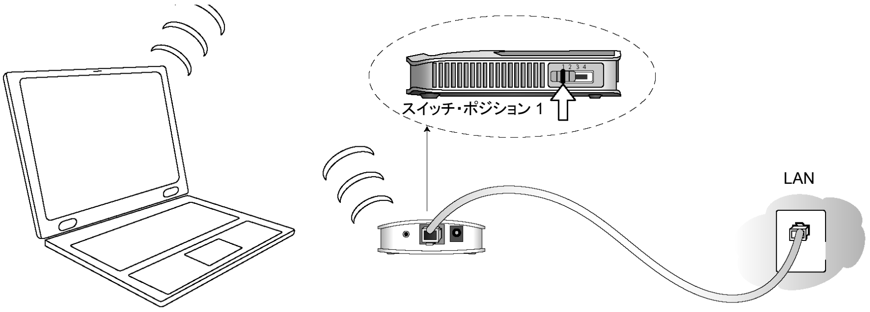


図 3-1: **シングル・ユーザ設定オプション - スイッチ・ポジション 1**

ユーザ・タイプ	設定	接続形態	スイッチ・ポジション	補足
・1 台のコンピュータでアクセス ・データ暗号化なし	・シングル・ユーザ ・WEP セキュリティなし （クイック・インスタレーション）	正しい SSID が設定され、ルータに最初にアクセスしたコンピュータによる占有アクセス	1 （デフォルト設定）	WGR101 を設定する必要はありません。
・1 台のコンピュータでアクセス ・ホテルの客室など、他人にアクセスされる危険性があるところで使用 ・データ暗号化と安全なワイヤレス接続が必要	・シングル・ユーザ ・WEP セキュリティあり （NETGEAR はこの設定を推奨します。）	正しい SSID と WEP セキュリティを設定したコンピュータによる占有アクセス	最初にスイッチをポジション 3 にして WEP セキュリティを設定します。 次にシングル・ユーザで接続するためにスイッチをポジション 1 に切り換えます。	WEP セキュリティの設定については、4-7 ページ "WEP の設定"を参照してください。

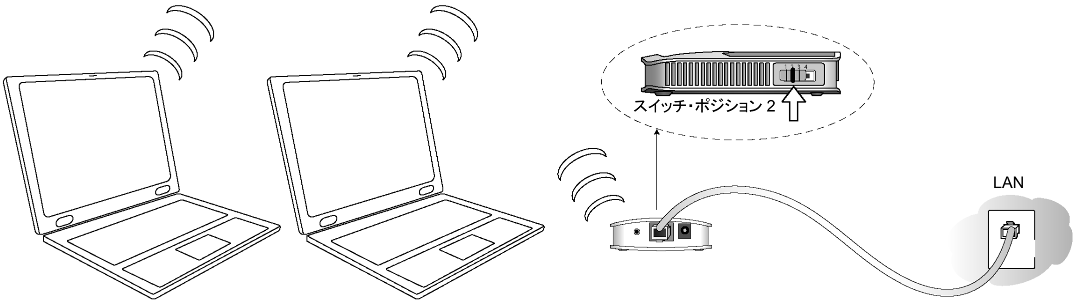


図 3-2: **マルチ・ユーザ設定オプション - スイッチ・ポジション 2**

ユーザ・タイプ	設定	接続形態	スイッチ・ポジション	補足
・複数台のコンピュータでアクセス ・データ暗号化なし	・マルチ・ユーザ ・WEP セキュリティなし （クイック・インスタレーション）	正しい SSID が設定された複数台のコンピュータによる共有アクセス	2	
・複数台のコンピュータでアクセス ・他人にアクセスされる危険性があるところで使用 ・データ暗号化と安全なワイヤレス接続が必要	・マルチ・ユーザ ・WEP セキュリティあり	正しい SSID と WEP セキュリティが設定された複数台のコンピュータによる共有アクセス	最初にスイッチをポジション 3 にして WEP セキュリティを設定します。 次にマルチ・ユーザで接続するためにスイッチをポジション 2 に切り換えます。	WEP セキュリティの設定については、4-7 ページ “WEP の設定”を参照してください。

クイック・インスタレーション

このセクションでは、以下のような条件で WGR101 を使用する場合の設定方法を説明します。

- WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータをホテルやオフィスの RJ-45 ネットワーク・ポート、または ブロードバンド・ルータに接続する。
- WEP セキュリティを使用しない。
- 1 台、または複数台のワイヤレス・コンピュータを WGR101 に接続する。

1. 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 をインストールする

a. Ethernet ケーブルを WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに接続します。Ethernet ケーブルのもう一方のプラグを、壁面にある RJ-45 ネットワーク・ポートに接続してください。オフィスや家庭で使用する場合は、Ethernet ケーブルのもう一方のプラグを、スイッチ、ルータ、または ケーブル・モデムなどのブロードバンド・インターネット接続機器と接続してください。

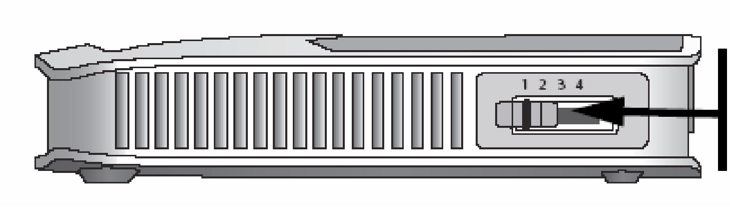


図 3-3: スイッチ・ポジション 1、2

b. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、スイッチ・ポジション 1(シングル・ユーザ)で出荷されます。複数台のコンピュータでワイヤレス・トラベル・ルータを使用する場合は、スイッチを ポジション 2 に変更してください。

c. WGR101 に電源コードを接続し、AC アダプタをコンセントに接続します。電源 LED が点灯し WGR101 はワイヤレス信号をブロードキャストします。

2. ワイヤレス・コンピュータを設定する

a. コンピュータで SSID"NETGEAR-TRAVEL"を設定します。

ヒント: SSID では大文字と小文字は区別されます

b. ワイヤレス接続が有効のとき、WGR101 のワイヤレス LED が点灯します。データ転送中は ワイヤレス LED は点滅します。

WGR101 へのログイン

設定を変更するためにいつでも WGR101 にアクセスすることができます。

- スイッチ・ポジション 1：1 台のワイヤレス・コンピュータによるアクセス、設定アクセスは不可
- スイッチ・ポジション 2：複数台のワイヤレス・コンピュータによるアクセス、設定アクセス可能（第 6 章"ネットワーク設定"を参照）
- スイッチ・ポジション 3：Ethernet またはワイヤレス接続のコンピュータから設定
- スイッチ・ポジション 4：（未使用）

WGR101 にログインするには以下の手順に従ってください。

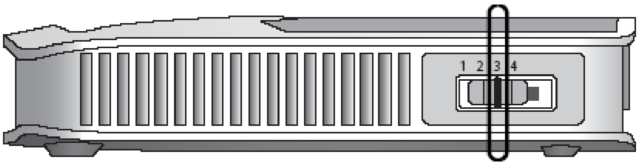


図 3-4：スイッチ・ポジション 3

1. スイッチをポジション 3 に設定します。
2. WGR101 に電源コードを接続し AC アダプタをコンセントに接続します。

   注：コンピュータを接続する前に WGR101 の電源を入れてください。

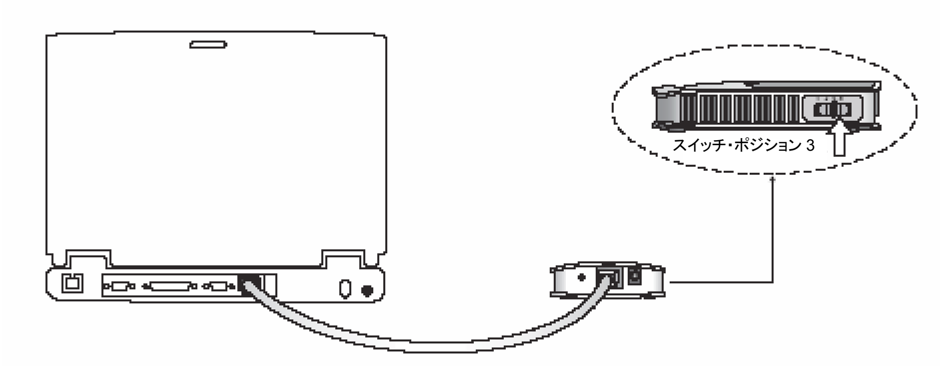


図 3-5: **Ethernet ケーブルでコンピュータを WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに接続する**

3. WGR101 に Ethernet ケーブルを接続してください。

   ステータス LED を確認してください。

電源: WGR101 の電源を入れると電源 LED が点灯します。

Ethernet: Ethernet LED が点灯します。点灯しない場合はケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

ワイヤレス: ワイヤレス LED が点灯します。点灯しない場合は、"基本設定のトラブルシューティング"を参照してください。

4. Web ブラウザを開き WGR101 に接続します。

   ログイン・ウィンドウが開きます:

図 3-6: **ログイン・ウィンドウ**

ユーザ名“admin”、パスワード“password”を入力し(どちらも小文字)、[OK] をクリックしてください。

以下のような WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの設定画面が表示されます。

図 3-7: **WGR101 の設定ページ**

設定ページで 5 分間操作がない場合は、自動的にログアウトされます。

基本的な WEP セキュリティ設定

このセクションでは、基本的なワイヤレス・セキュリティ設定について説明します。ワイヤレス設定の詳細については、第 4 章"ワイヤレス設定"を参照してください。

1. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータにログインする

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータにログインすると、以下のようなワイヤレス設定ページが表示されます。

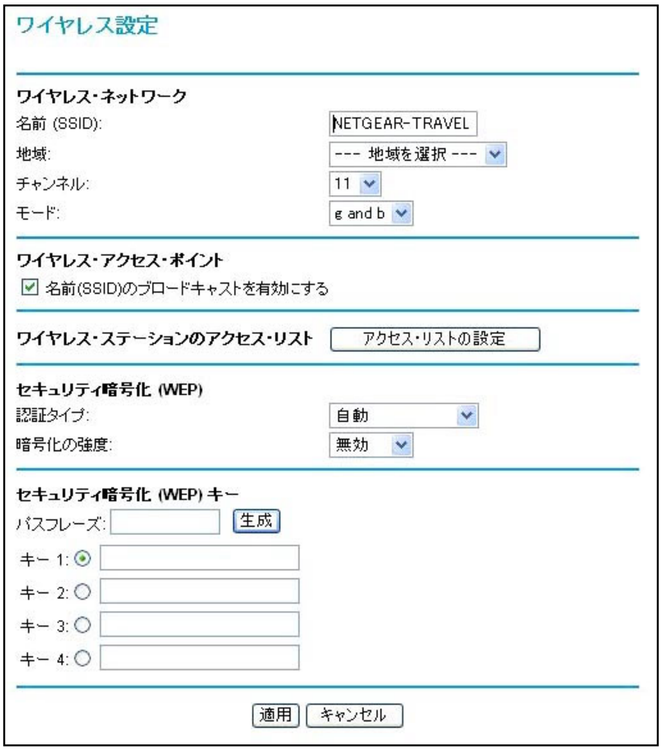


図 3-8：ワイヤレス設定ページ

注：WGR101 に接続できない場合はコンピュータの DHCP 設定を確認してください。

2. WEP セキュリティ設定をカスタマイズする

a. デフォルトの名前（SSID）は **NETGEAR-TRAVEL** です。

b. WGR101 を使用する国／地域を選択してください。

c. セキュリティ暗号化（WEP）で暗号化の強度（64 bit または 128 bit）を選択してください。

d. セキュリティ暗号化（WEP）キーでパスフレーズを入力してください。

e. ［生成］ボタンをクリックしてください。パスフレーズ、または WEP キーは必ず記録しておいてください。コンピュータを WGR101 に接続する際に必要になります。

f. ［適用］をクリックしてください。

3. ワイヤレス・コンピュータを設定する

a. 各コンピュータで SSID に **NETGEAR-TRAVEL** を設定してください。

ヒント: SSID では大文字と小文字は区別されます。また WGR101 で設定した SSID と一致しなければなりません。

b. 各コンピュータで WGR101 と同じ WEP セキュリティを設定してください。

基本設定のトラブルシューティング

このセクションでは、インターネットや WGR101 に接続できないときの問題解決のヒントを紹介します。

コンピュータのネットワーク設定に誤りがないことを確認してください。

- Ethernet またはワイヤレス接続のコンピュータは、DHCP で IP アドレスを自動的に取得するように設定する必要があります。
- WGR101 のスイッチは、シングル・ユーザの場合はポジション 1、マルチ・ユーザの場合はポジション 2 に設定します。
- ホテルが固定 IP アドレスを提供し、複数台のコンピュータを接続する場合は、第 6 章"ネットワーク設定"を参照してください。
- WGR101 を DSL モデムに直接接続することはできません。

WGR101 が正しく動作していることをステータス LED で確認してください。

- 正常な状態では、WGR101 の電源 LED は点灯し、Ethernet LED およびワイヤレス LED は点灯または点滅（データ転送時）します。
- WGR101 の電源を入れた後、電源 LED が点灯しない場合は、WGR101 をリセットしてください。
- ステータス LED が正常でインターネットに接続できない場合は、コンピュータを壁面の RJ-45 ネットワーク・ポートに直接接続してみてください。これでインターネットに接続できれば、WGR101 の設定に問題があると考えられます。

コンピュータと WGR101 のワイヤレス設定に誤りがないことを確認してください。

- WGR101 とワイヤレス・コンピュータのワイヤレス・ネットワーク名（SSID）と WEP 設定は、完全に一致している必要があります。SSID では大文字と小文字は区別されます。
- シングル・ユーザで WEP セキュリティを使用しない場合は、他のユーザがこの SSID に接続している可能性があります。WGR101 の電源を入れなおして接続をクリアし、再接続してください。問題が解決しない場合は、MAC アドレスによるアクセス・コントロールを有効にするか、WEP を設定してください。
- デフォルトのシングル・ユーザ設定（スイッチ・ポジション 1）では、1 ユーザのみインターネットに接続することができます。

第 4 章
ワイヤレス設定

この章では、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 のワイヤレス機能の設定方法を説明します。

パフォーマンス、設置場所、接続範囲のガイドライン

ワイヤレス接続の距離または範囲は、ルータの設置場所によって大きく異なります。

注: これらのガイドラインに沿って設置しない場合は、パフォーマンスが低下したり、接続できないことがあります。

最適な性能を得るために、ルータを以下のように設置してください。

- コンピュータを使用しているエリアの中央付近
- 棚の上などの高い場所
- 電子レンジ、コードレス電話など、干渉源となる可能性のある機器から離れた場所
- 大きな金属面から離れた場所

ワイヤレス接続の確立に必要な時間は、ルータのセキュリティ設定と設置場所により異なります。
WEP を設定すると、接続の確立までの時間がやや長くなります。また、WEP 暗号化はコンピュータのバッテリーをより多く消費します。

適切なワイヤレス・セキュリティの導入

有線ネットワーク上のデータと違い、ワイヤレスのデータ伝送は、壁の向こう側でも互換性のあるアダプタがあれば、容易に受信することができます。このため、ワイヤレス機器ではセキュリティの設定が重要です。WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは、非常に効果的なセキュリティ機能を提供します。

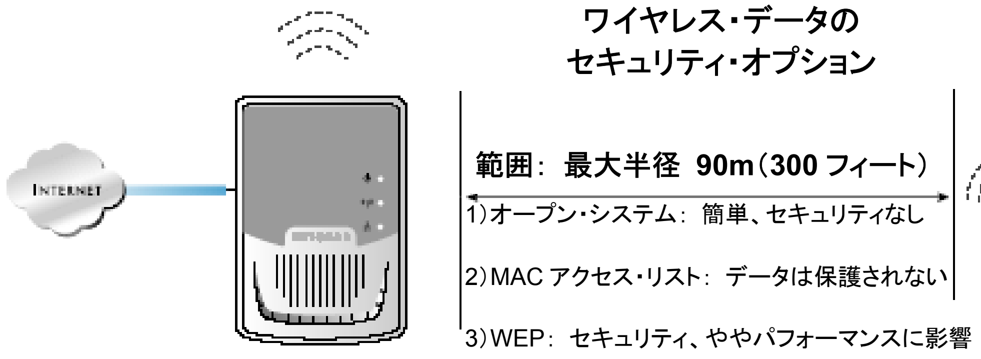


図 4-1： **ワイヤレス・データのセキュリティ・オプション**

ワイヤレス・ネットワークのセキュリティを強化するには、いくつかの方法があります。

- MAC アドレスに基づきアクセスを制限

  未知のコンピュータがワイヤレスで WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに接続できないようにするため、信頼できる コンピュータだけにアクセスを制限することができます。MAC アドレス・フィルタは、未知のコンピュータがネットワークへアクセスすることを阻止します。しかし、ワイヤレス・リンク上のデータは完全に公開されています。

- ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）のブロードキャストを無効にする

  SSID のブロードキャストを止めることにより、正しい SSID を設定したデバイスだけが接続することができます。これは、Windows XP などでサポートされているワイヤレス・ネットワークを探す機能を無効にします。しかし、データは完全に公開されており、専用のテスト機器を使えばデータを読み取られる可能性があります。

- WEP

  WEP(Wired Equivalent Privacy)データ暗号化はデータのセキュリティを提供します。WEP 共有キー認証と WEP データ暗号化はデータの盗聴から保護します。

ワイヤレス設定を理解する

WGR101 のワイヤレス設定を行うには、メイン・メニューで［ワイヤレス設定］をクリックしてください。
以下に示すような、ワイヤレス設定画面が表示されます。

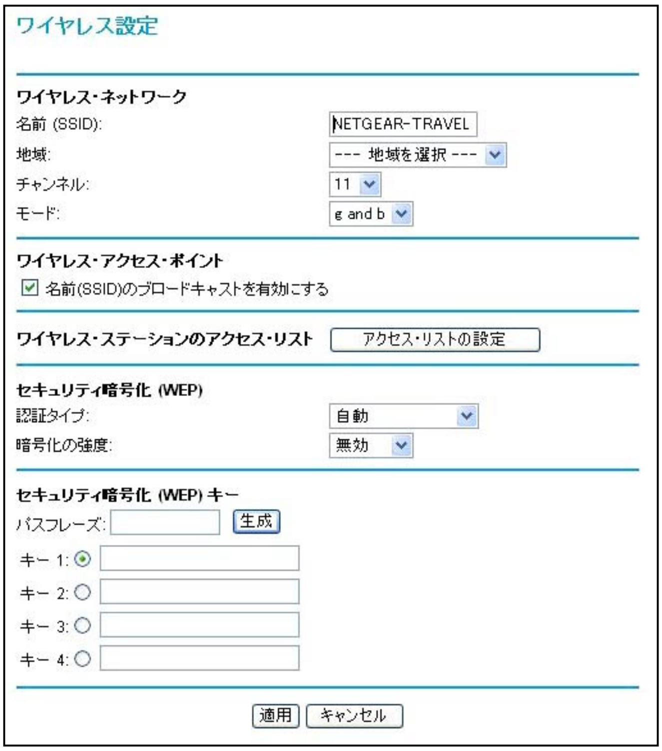


図 4-2：ワイヤレス設定画面

- 名前（SSID）： SSID は、ワイヤレス・ネットワーク名とも呼ばれます。最大 32 文字の英数字を入力してください。複数のワイヤレス・ネットワークがある場所では、異なるワイヤレス・ネットワーク名によりトラフィックを分離することができます。同じワイヤレス・ネットワークに接続するすべてデバイスで、同じ SSID を設定する必要があります。WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータのデフォルト SSID は、"NETGEAR-TRAVEL"です。
- 地域： このフィールドは、WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータを使用する地域を指定します。
- チャンネル： このフィールドは、どの周波数を使用するかを決定します。近くの他のアクセス・ポイントと干渉が発生しない限り、ワイヤレス・チャンネルを変更する必要はありません。

- **モード**: このフィールドは、どのワイヤレス仕様を使うかを決定します。"g only"、"b only"、または"g and b"から選択することができます。"g only"を選択すると WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータは 802.11g ワイヤレス・デバイスだけと通信することができます。"g and b"を選択すると、802.11g だけでなく 802.11b ワイヤレス・デバイスも通信することができます。
- **名前(SSID)のブロードキャストを有効にする**: SSID のブロードキャストを止めることにより、正しい SSID を設定したデバイスだけが接続することができます。これは、Windows XP などでサポートされているワイヤレス・ネットワークを探す機能を無効にします。
- **ワイヤレス・ステーションのアクセス・リスト**: 未知のコンピュータがワイヤレスで WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに接続できないようにするため、信頼できるコンピュータだけにアクセスを制限することができます。MAC アドレス・フィルタは、未知のコンピュータがネットワークへアクセスすることを阻止します。
- **セキュリティ暗号化**: ワイヤレスの認証タイプと暗号化の強度を決定します。認証タイプとデータ暗号化は別のものです。認証タイプで共有キーを選択しただけではデータは暗号化されません。完全なセキュリティ設定を行うには、共有キーと WEP 暗号化の両方を設定する必要があります。

ワイヤレス設定に必要な情報

ワイヤレス設定を変更する前に、このページを印刷して以下の情報を記録してください。既存のワイヤレス・ネットワークで使用する場合は、ネットワーク管理者からこれらの情報を入手してください。

- ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）：________________________________

  SSID はワイヤレス・ネットワークの識別名です。最大 32 文字の英数字を使用することができます。大文字と小文字は区別されます。WGR101 の SSID とワイヤレス・アダプタ・カードの SSID は一致しなければなりません。

- **認証タイプ：** 認証タイプを**オープン・システム**、**共有キー**、または**自動**から選択してください。

  注： 共有キーを選択した場合、ネットワークの他のデバイスも共有キーを選択する必要があります。

- **暗号化の強度：** キーのサイズ（64 ビット、または 128 ビット）を選択してください。

- **暗号化キー：** WEP 暗号化キーを作成するには 2 つの方法があります。

  - パスフレーズ：________________________________

    パスフレーズ・ボックスに印刷できる単語、文字列を入力してください。大文字と小文字は区別されます。[生成] ボタンをクリックするとキーが生成されます。

  - **手動入力：** 64 ビット WEP では 10 桁の 16 進数（0-9, a-f, A-F）を入力してください。128 ビット WEP では 26 桁の 16 進数（0-9, a-f, A-F）を入力してください。大文字と小文字の区別はありません。
    キー1：________________________________
    キー2：________________________________
    キー3：________________________________
    キー4：________________________________

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータを設定するには、次のセクションに進んでください。この情報は、安全な場所に保管しておいてください。

工場出荷時のデフォルト設定

WGR101 ワイヤレス･トラベル・ルータの工場出荷時のデフォルト設定は以下のとおりです。
WGR101 ワイヤレス･トラベル・ルータの後部パネルにあるリセット・ボタンで、デフォルト設定に戻すことができます。

項目	デフォルト設定
ワイヤレス･ステーションのアクセス･リスト	すべてのワイヤレス･ステーションを許可
SSID ブロードキャスト	有効
SSID	NETGEAR-TRAVEL
11b/g RF チャンネル	11
モード	g and b
認証タイプ	自動
WEP	無効

ワイヤレス接続の設定とテスト

ワイヤレス接続の設定とテストについては、以下の指示に従ってください。
ワイヤレスの接続が確認できた後で、セキュリティの設定を行ってください。

1. WGR101 ワイヤレス･トラベル・ルータにログインしてください。
   （デフォルトの LAN アドレス：*http://192.168.0.1*、ユーザ名：**admin**、パスワード：**password**）
   もし、LAN アドレスやパスワードを変更した場合は、それを使用してください。
2. WGR101 ワイヤレス･トラベル・ルータのメイン・メニューのセットアップ［ワイヤレス設定］をクリックしてください。
3. ワイヤレス・ネットワーク名（SSID）を入力してください。SSID には、最大 32 文字の英数字を使用することができます。デフォルトの SSID は“NETGEAR-TRAVEL”です。

   注： ワイヤレス･アダプタの SSID は、NETGEAR 54Mbps ワイヤレス･トラベル・ルータ WGR101 の SSID と一致しなければなりません。一致しない場合は、WGR101 ワイヤレス･トラベル・ルータへワイヤレス接続できません。

4. ワイヤレス・ネットワークを使用する地域を選択してください。
5. チャンネルを選択してください。デフォルトのチャンネルは“11”です。このフィールドは、どの周波数を使用するかを決定します。近くの他のアクセス・ポイントと干渉が発生しない限り、ワイヤレス・チャンネルを変更する必要はありません。変更する場合は、近くのどのワイヤレス・ネットワークでも使われていないチャンネルを選択してください。
6. 初めて設定しテストするときは、暗号化を無効にしておいてください。
7. 設定を保存するために、[適用] をクリックしてください。

→	**注：** コンピュータからワイヤレスで WGR101 を設定する場合、SSID、チャンネル、またはセキュリティ設定を変更すると、[適用] をクリックした後でワイヤレス接続が切断されます。この場合、コンピュータのワイヤレス設定も変更してください。

8. コンピュータからワイヤレス接続できるかどうか確認してください。

ワイヤレス接続が確認できたら、WGR101 のワイヤレス・セキュリティ機能を設定してください。

WEP の設定

WEP データ暗号化の設定については、以下の指示に従ってください。

→	**注：** コンピュータからワイヤレスで WEP を設定する場合、[適用] をクリックした後でワイヤレス接続が切断されます。この場合、コンピュータの WEP 設定も変更してください。

1. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータにログインしてください。
   (デフォルトの LAN アドレス：*http://192.168.0.1*、ユーザ名：admin、パスワード：password)
   もし、LAN アドレスやパスワードを変更した場合は、それを使用してください
2. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータのメイン・メニューのセットアップ [ワイヤレス設定] をクリックしてください。
3. セキュリティ暗号化で、認証タイプと暗号化の強度を選択してください。

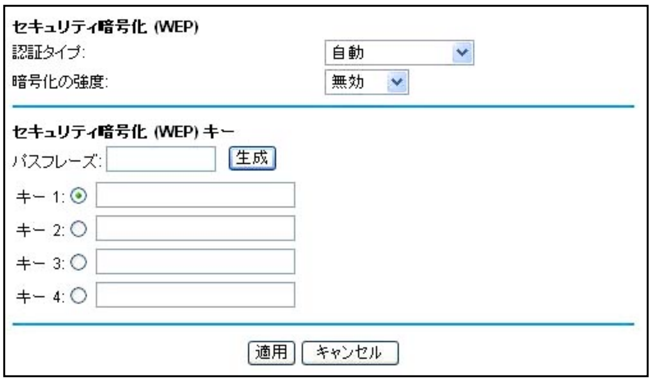


図 4-3: ワイヤレス設定画面 ― WEP の設定

4. 手動または自動で 4 つのデータ暗号化キーを設定することができます。これらの値は、ネットワークのすべてのコンピュータとアクセス・ポイントで同一でなければなりません。
   - 自動: パスフレーズ・ボックスに印刷できる単語、文字列を入力して［生成］ボタンをクリックしてください。
   - 手動入力:
     64 ビット WEP では、10 桁の 16 進数(0-9, a-f, A-F)を入力してください。
     128 ビット WEP では、26 桁の 16 進数(0-9, a-f, A-F)を入力してください。
5. 設定を保存するために、[適用］をクリックしてください。

MAC アドレスによるワイヤレス・アクセスの制限

MAC アドレスによるアクセス制限を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータにログインしてください。(デフォルトの LAN アドレス: *http://192.168.0.1*、ユーザ名:**admin**、パスワード:**password**) もし、LAN アドレスやパスワードを変更した場合はそれを使用してください

   注: ワイヤレス・コンピュータの MAC アドレスを登録せずに［アクセス・コントロールを有効にする］をチェックして［適用］をクリックすると、そのコンピュータと WGR101 とのワイヤレス接続は切断されます。それ以降は、有線接続のコンピュータ、またはアクセス・リストに登録されたワイヤレス コンピュータからでないと WGR101 にアクセスすることができません。

2. WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータのメイン・メニューのセットアップ［ワイヤレス設定］をクリックしてください。

3. ［アクセス・リストの設定］ボタンをクリックしてください。

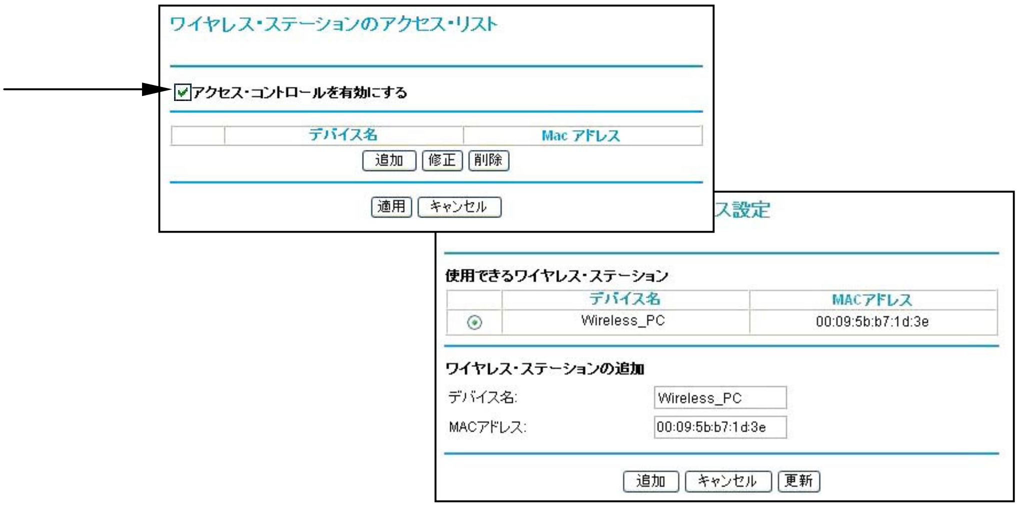


図 4-4：**ワイヤレス・ステーションのアクセス・リスト画面**

4. ［アクセス・コントロールを有効にする］チェック・ボックスをクリックしてください。

5. ワイヤレス・ステーションをアクセス・リストに追加するには、［追加］をクリックしてください。使用できるワイヤレス・ステーションの一覧が表示されます。

6. ［使用できるワイヤレス・ステーション］一覧から選択するか、ワイヤレス・ステーションのデバイス名とMAC アドレスを入力してください。

7. このデバイスを追加するには［追加］をクリックしてください。［ワイヤレス・ステーションのアクセス・リスト］画面に戻ります。他に追加したいデバイスがあるときは、上記のステップを繰り返してください。

8. 設定を保存するために、［適用］をクリックしてください。

一覧に表示されるデバイスだけが WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに接続することができます。

第 5 章
管理

この章では、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 のメンテナンス機能について説明します。

ステータス情報の参照

ステータス画面では、WGR101 のステータスと使用状況を参照することができます。

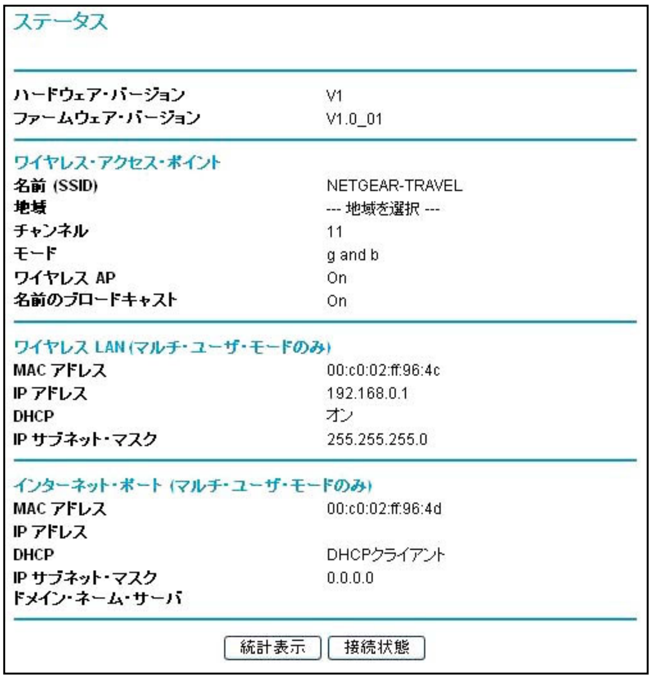


図 5-1: **WGR101 のステータス画面**

この画面では、以下の情報を参照することができます。

表 5-1. WGR101 のステータスの説明

フィールド	**説明**
ハードウェア・バージョン	WGR101 のハードウェアのバージョン
ファームウェア・バージョン	WGR101 のファームウェアのバージョン
ワイヤレス・アクセス・ポイント 名前（SSID） 地域 チャンネル モード ワイヤレス AP 名前のブロードキャスト	WGR101 のワイヤレス・ポートの情報 WGR101 のワイヤレス・ネットワーク名（SSID）。デフォルトは NETGEAR-TRAVEL です。 WGR101 を使用する国／地域 ワイヤレス・ポートが使用しているチャンネル 現在のモード（g and b, g only, b only） WGR101 のアクセス・ポイント機能が有効かどうかを示します。 WGR101 が SSID をブロードキャストしているかどうかを示します。
ワイヤレス LAN （マルチ・ユーザ・モードのみ） MAC アドレス IP アドレス DHCP IP サブネット・マスク	WGR101 のワイヤレス LAN（WLAN）ポートの情報 WLAN ポートの MAC アドレス WLAN ポートの IP アドレス。デフォルトは 192.168.0.1 です。 WGR101 が WLAN 上のデバイスに対して DHCP サーバかどうかを示します。 WLAN ポートの IP サブネット・マスク。デフォルトは 255.255.255.0 です。
インターネット・ポート （マルチ・ユーザ・モードのみ） MAC アドレス IP アドレス IP サブネット・マスク DHCP	WGR101 のインターネット・ポートの情報 インターネット・ポートの MAC アドレス インターネット・ポートの IP アドレス。アドレスが表示されない場合は、WGR101 はインターネットに接続することができません。 インターネット・ポートの IP サブネット・マスク。 “クライアント”または“固定 IP アドレス” “クライアント”の場合は、WGR101 は ISP から動的に IP アドレスを取得します。

［接続状態］をクリックすると、以下に示すようなステータス情報が表示されます。

図 5-2: **接続状態画面**

接続状態画面には、以下の情報が表示されます。

表 5-2. 接続状態の情報

フィールド	説明
IP アドレス	現在の IP アドレス
サブネット・マスク	IP サブネット・マスク
デフォルト・ゲートウェイ	デフォルト・ゲートウェイ・アドレス
DHCP サーバ	DHCP サーバ・アドレス
DNS サーバ	DNS サーバ・アドレス
リース取得	取得したリースの有効期間
リース期限	リースが無効になるまでの時間

表 5-3 は、接続状態画面のボタンの説明です。

表 5-3. 接続状態画面のボタン

ボタン	説明
解放	DHCP リースを解放します。
更新	DHCP リースを更新します。

［統計表示］ をクリックすると、以下に示すような WGR101 のパフォーマンス統計が表示されます。

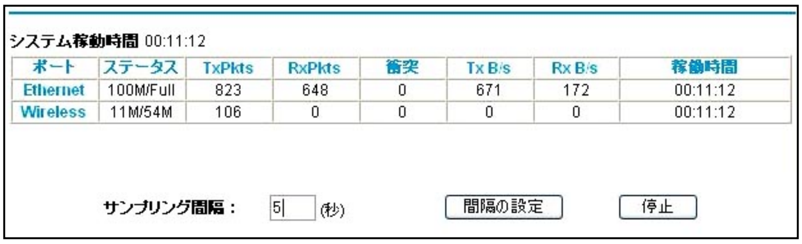


図 5-3： **統計画面**

この画面には、以下の情報が表示されます。

表 5-4. 統計情報の説明

フィールド	**説明**
ポート	各ポートについて以下の情報が表示されます。
状態	ポートのリンク・ステータス
TxPkts	ポートをリセットしてからの送信パケットの数
RxPkts	ポートをリセットしてからの受信パケットの数
衝突	ポートをリセットしてからの衝突回数
Tx B/s	現在の送信帯域幅
Rx B/s	現在の受信帯域幅
稼動時間	ポートでリンクが確立してからの時間
サンプリング間隔	このウィンドウの統計が更新される間隔を指定します。[停止] ボタンをクリックすると、このウィンドウの情報は更新されません。

表 5-5 は、統計画面のボタンの説明です。

表 5-5. 統計画面のボタン

フィールド	**説明**
間隔の設定	サンプリング間隔（秒）を入力して [間隔の設定] をクリックしてください。
停止	[停止] ボタンをクリックすると、このウィンドウの情報は更新されません。

接続デバイスの参照

接続デバイスでは、WGR101 が LAN 上で検出したすべての IP デバイスを表示します。
メイン・メニューのメンテナンス［接続デバイス］をクリックすると、以下の画面が表示されます。

図 5-4： 接続デバイス画面

一覧には、各デバイスの IP アドレス、NetBIOS ホスト名（利用できる場合）と MAC アドレスが表示されます。WGR101 を再起動すると、このデータは失われます。WGR101 に接続されたデバイスを再検出するには、［更新］ボタンをクリックしてください。

ルータ・ソフトウェアのアップグレード

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータのルーティング・ソフトウェアはフラッシュ・メモリに記憶されており、アップグレードすることができます。

注： WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータに新しいファームウェアをアップロードするには、ブラウザが HTTP アップロードをサポートしていなければなりません。Microsoft Internet Explorer、または Netscape Navigator 4.0 以上を使用してください。アップロード中は、プロセスを中断しないでください。

メイン・メニューのメンテナンス ［アップグレード］ をクリックしてください。

注： WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータにソフトウェアをアップロードしている間は、Web ブラウザを閉じたり、リンクをクリックしたり、新しいページを表示したりしないでください。ブラウザに割り込みがあると、ソフトウェアが正しくアップロードできないことがあります。アップロードが終了すると、WGR101 は自動的に再起動します。アップグレードには、通常約 1 分がかかります。

ハードディスクからファームウェアをアップロードするには、以下の指示に従ってください。

1. WGR101 のアップグレード画面で、[参照] ボタンをクリックして、アップグレード・ファイル（.img）を指定してください。
2. ［アップロード］ をクリックしてください。

アップグレードした後で、WGR101 を再度設定する必要があるかもしれません。

設定ファイルの管理

WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの設定は、ルータ内にファイルとして保存されています。このファイルは、コンピュータに保存（バックアップ）したり、コンピュータから読み込む（復元）ことができます。
また、工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。

メイン・メニューのメンテナンス［設定のバックアップ］をクリックすると、以下の画面が表示されます。

図 5-5: 設定のバックアップ画面

ここでは、以下に説明する 3 つのオプションが使用できます。

設定の復元、バックアップ

設定のバックアップ画面で、設定ファイルを保存したり読み込んだりすることができます。

設定を保存するには、［バックアップ］ボタンをクリックしてください。ブラウザは、WGR101 から設定ファイルを読み込み、コンピュータのファイルとして保存します。このとき、設定ファイルの名前を指定することができます。デフォルトのファイル名は netgear.cfg です。

保存された設定ファイルを読み込むには、ファイルが保存されている場所へのパスを入力するか、［参照］ボタンをクリックしてファイルを選択してください。WGR101 にファイルを書き込むために［復元］をクリックしてください。WGR101 は、自動的に再起動します。

設定の消去

設定の消去では、WGR101 を工場出荷時の設定に戻すことができます。
設定を消去すると、WGR101 のパスワードは“**password**”、LAN IP アドレスは“192.168.0.1”に戻ります。

設定を消去するには、[消去] ボタンをクリックしてください。

ログイン・パスワードまたは IP アドレスを忘れた場合は、WGR101 の後部パネルのリセット・ボタンで工場出荷時のデフォルト設定に戻すことができます。この手順については、7-4 ページの“初期設定とパスワードの復元”を参照してください。

管理者パスワードの変更

Web 設定インタフェースのデフォルトのパスワードは“**password**”です。このパスワードを、より安全なパスワードに変更してください。

メイン・メニューのメンテナンス [パスワード設定] をクリックすると、以下の画面が表示されます。

図 5-6: パスワード設定画面

パスワードを変更するには、古い（現在の）パスワードを入力し、新しいパスワードを 2 回入力してください。
[適用] をクリックしてください。

第 6 章
ネットワーク設定

この章では、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 の高度な設定について説明します。WGR101 のスイッチをポジション 2 または 3 にすると、WGR101 にログインすることができます。

ワイヤレスで WGR101 にログインする

WGR101 にワイヤレス・コンピュータからログインするには、以下の手順に従ってください。

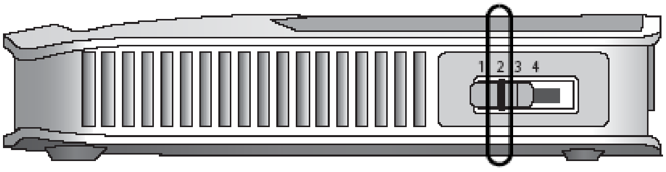


図 6-1: **スイッチ・ポジション 2**

1. スイッチをポジション 2 に設定します。
2. WGR101 に電源コードを接続し AC アダプタをコンセントに接続します。電源 LED が点灯します。

   電源: WGR101 の電源を入れると、電源 LED が点灯します。

   Ethernet: Ethernet LED は点灯しません。

   ワイヤレス: ワイヤレス LED が点灯します。点灯しない場合は、“基本設定のトラブルシューティング”を参照してください。
3. WGR101 と同じ SSID を設定したコンピュータで Web ブラウザを開きます。
4. ブラウザのアドレス・フィールドに http://192.168.0.1 と入力し Enter をクリックします。

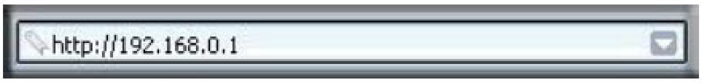


図 6-2: **デフォルトのログイン・アドレス**

以下のようなログイン・ウィンドウが表示されます。

図 6-3: **ログイン・ウィンドウ**

ユーザ名"admin"、パスワード"password"を入力し(どちらも小文字)、[OK] をクリックしてください。

以下のような WGR101 ワイヤレス・トラベル・ルータの設定画面が表示されます。

図 6-4: **WGR101 の設定ページ**

設定ページで 5 分間操作がない場合は、自動的にログアウトされます。

基本設定オプション

基本設定画面では、WGR101 の IP アドレス情報を設定することができます。例えば、ホテルで固定 IP アドレスが必要な場合は、この画面で設定することができます。

1. WGR101 にログインし、メニューの［基本設定］をクリックしてください。
2. 以下の手順に従って設定してください。
   a. 必要に応じてアカウント名（ホスト名）とドメイン名を入力してください。
   b. インターネット IP アドレス

      固定（静的）IP アドレスがある場合は［静的 IP アドレスを使う］を選択してください。割り当てられた IP アドレスを入力してください。また、ネットマスクとゲートウェイ IP アドレスも入力してください。ゲートウェイは WGR101 が接続する ISP のルータです。
   c. ドメイン・ネーム・サーバ（DNS）アドレス

      自動的に DNS アドレスが提供されない場合は［これらの DNS サーバを使う］を選択し、プライマリ DNS サーバの IP アドレスを入力してください。セカンダリ DNS サーバ・アドレスがあるときはその IP アドレスも入力してください。

      注：これらの設定を有効にするために、コンピュータを再起動してください。
   d. MAC アドレス：

      WGR101 のインターネット・ポートの MAC アドレスを決定します。一部の ISP では、契約時にコンピュータのネットワーク・インタフェース・カードの MAC アドレスを登録します。この ISP は登録した MAC アドレスのコンピュータからのトラフィックをだけを受け付けます。この機能では、WGR101 にコンピュータの MAC アドレスを設定することにより、WGR101 がコンピュータになりすますことを可能にします。

      MAC アドレスを変更するには、[コンピュータの MAC アドレスを使う］を選択してください。
   e. 設定を保存するために、[適用］をクリックしてください。

WAN 設定オプション

WAN 設定画面では、DMZ サーバの設定、およびインターネット・ポートで ping に応答するかどうかの設定が可能です。

デフォルト DMZ サーバの設定

NAT をサポートしないオンライン・ゲームやテレビ会議アプリケーションを使用する場合は、デフォルト DMZ サーバ機能を使用できます。ローカルコンピュータをデフォルト DMZ サーバにすることにより、この 1 台のコンピュータでアプリケーションを実行することができます。

> 注： DMZ サーバには、セキュリティの問題が伴います。デフォルト DMZ サーバに設定したコンピュータは、ファイアウォールで保護されず、インターネットに公開されています。DMZ サーバから、ネットワークに攻撃される可能性もあります。

インターネットからの受信トラフィックは、トラフィックがローカル・コンピュータへの応答、またはポート転送で設定したサービスでない限り、ルータによって通常破棄されます。トラフィックを破棄する代わりに、それをネットワーク上の 1 台のコンピュータに転送することができます。このコンピュータは、デフォルト DMZ サーバと呼ばれています。

コンピュータ、またはサーバをデフォルト DMZ サーバに設定する手順は以下のとおりです。

1. メイン・メニューの高度な設定 ［WAN 設定］ をクリックします。
2. サーバの IP アドレスを入力してください。デフォルト DMZ サーバを削除するには、IP アドレスにすべてゼロ(0) を入力してください。
3. ［適用］ をクリックしてください。

WAN ポートで ping に応答させる

インターネットからの“ping”に WGR101 を応答させるには、［インターネット・ポートを ping に応答する］ チェック・ボックスをクリックします。これは診断ツールとして使用できますが、インターネットに WGR101 の存在が知られてしまうので、特別な理由がない限りこのボックスはチェックしないでください。

WLAN IP 設定オプション

ここでは、DHCP や LAN IP 設定が可能です。
メイン・メニューの高度な設定［WLAN IP 設定］をクリックすると、以下の画面が表示されます。

図 6-5：WLAN IP 設定画面

WGR101 のデフォルト LAN IP 設定は以下のとおりです。

- LAN IP アドレス - 192.168.0.1
- サブネット・マスク - 255.255.255.0

このアドレスは、IETF が指定するプライベート・アドレスで、ほとんどのアプリケーションで利用できます。別の IP アドレスを使用する必要がある場合は、この画面で変更することができます。

LAN IP パラメータは、以下のとおりです。

- IP アドレス
  これは WGR101 の LAN IP アドレスです。
- IP サブネット・マスク
  これは WGR101 の LAN サブネット・マスクです。IP アドレスと IP サブネット・マスクにより、ルータはローカル・アドレスとリモート・アドレスを認識することができます。

注：LAN IP アドレスを変更すると、ブラウザからの接続は切断されます。この場合、新しい IP アドレス設定を有効にするために、コンピュータを再起動する必要があります。

WGR101 を DHCP サーバとして使用する

デフォルトでは、WGR101 は DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)サーバとして機能し、LAN 上のコンピュータに、IP アドレス、DNS サーバ・アドレス、デフォルト・ゲートウェイ・アドレスなどを提供します。デフォルト・ゲートウェイ・アドレスは、WGR101 の LAN IP アドレスです。IP アドレスは、この画面で指定されるアドレス・プールから割り当てられます。LAN 上でアドレスの重複を避けるために、プールされているアドレスは割当て前にテストされます。

ほとんどのアプリケーションでは、デフォルトの DHCP 設定と TCP/ IP 設定で問題ありません。

ネットワーク上に別の DHCP サーバがある場合、またはネットワークを手動で設定する場合は、[WGR101 を DHCP サーバとして使用する] チェック・ボックスをクリアします。これ以外は、チェックしたままにしておいてください。

IP アドレスのプールを、開始 IP アドレスと終了 IP アドレスで指定してください。これらのアドレスは、WGR101 の LAN IP アドレスと同じ IP サブネットになければなりません。デフォルトのアドレス割当てを使う場合、デバイスに固定アドレスを割り当てるためにアドレス範囲の一部を保存しておくときも、192.168.0.2 から 192.168.0.253 の間で範囲を定めなければなりません、

WGR101 は、DHCP をリクエストするすべての LAN デバイスに、以下のパラメータを提供します。

- 設定した範囲内の IP アドレス
- サブネット・マスク
- ゲートウェイ IP アドレス(ルータの LAN IP アドレス)
- プライマリ DNS サーバ(基本設定画面で入力した場合;そうでない場合はルータの LAN IP アドレス)
- セカンダリ DNS サーバ(基本設定画面で入力した場合)

第 7 章
トラブルシューティング

この章では、NETGEAR 54 Mbps ワイヤレス・トラベル・ルータ WGR101 のトラブルシューティングについて説明します。

基本機能のトラブルシューティング

WGR101 の電源を入れた後、以下の順序で LED を確認してください。

1. 電源を入れると、電源 LED が点灯します。
2. 約 10 秒後に、以下の状態を確認してください。
   a. 電源 LED が点灯している。
   b. Ethernet 接続が有効な場合、Ethernet LED が点灯します。

もし、上記のような状態にならない場合は、これ以降のセクションを参考にしてください。

電源 LED が点灯しない

WGR101 の電源を入れたときに、電源 LED や他の LED が点灯しない場合は:

- 電動コードが WGR101 に接続されていることを確認してください。また、AC アダプタがコンセントに接続されていることを確認してください。
- WGR101 に付属している AC アダプタを使用していることを確認してください。

問題が解決しない場合は、ハードウェアに問題があると考えられます。NETGEAR テクニカル・サポートにご連絡ください。

LAN/WAN ポートの LED が点灯しない

Ethernet ケーブルを接続しても、Ethernet LED が点灯しないときは、以下を確認してください。

- Ethernet ケーブルが、確実に接続されていることを確認してください
- 接続されている機器の電源が入っていることを確認してください。

Web 設定インタフェースのトラブルシューティング

ローカル・ネットワーク上のコンピュータから WGR101 の Web 設定インタフェースにアクセスできない場合は、以下を確認してください。

- コンピュータと WGR101 の Ethernet 接続を確認してください。
- コンピュータの IP アドレスが WGR101 と同じサブネットにあることを確認してください。WGR101 でデフォルトの IP アドレスを使用しているときは、コンピュータのアドレスは 192.168.0.2 から 192.168.0.254 の範囲になければなりません。

  注: コンピュータの IP アドレスが 169.254.x.x と表示される場合は、コンピュータが DHCP サーバ (ルータ) からネットワーク設定情報を取得できていません。コンピュータと WGR101 の接続を確認し、コンピュータを再起動してください。

- WGR101 の IP アドレスを変更し、その IP アドレスを忘れたときは、WGR101 を工場出荷時のデフォルト設定に戻してください。これにより、WGR101 の IP アドレスは 192.168.0.1 になります。この手順については、7-4 ページの"初期設定とパスワードの復元"を参照してください。
- ブラウザで、Java、JavaScript、または ActiveX が有効であることを確認してください。
- ブラウザを一旦終了し、再度実行してください。
- ログイン情報が正しいことを確認してください。工場出荷時のデフォルトのログイン名は"**admin**"、パスワードは"**password**"です。キーボードが CAPS LOCK になっていないことを確認してください。

Web 設定インタフェースで設定した変更が WGR101 に反映されていない場合は、以下を確認してください。

- 設定を入力したときは、別の画面またはタブへ移る前に必ず [適用] ボタンをクリックしてください。[適用] をクリックしないと設定は保存されません。

- Web ブラウザで表示を更新してみてください。キャッシュされている古い設定が表示されていることがあります。

Ping ユーティリティを使用した TCP/IP ネットワークのトラブルシューティング

TCP/IP をサポートするデバイスには、エコー・リクエスト・パケットを他のデバイスに送信する ping ユーティリティが装備されています。エコー・リクエスト・パケットを受け取ったデバイスは、エコー・リプライを返します。ping ユーティリティを使えば、TCP/IP ネットワークのトラブルシューティングを簡単に行うことができます。

コンピュータからリモート・デバイスへのパスをテストする

コンピュータからリモート・デバイスまでのパスをテストするには、Windows ツール・バーから［スタート］をクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックし以下を入力してください。

ping -n 10 *<IP アドレス>*

*<IP アドレス>*は、ISP の DNS サーバのようなリモート・デバイスの IP アドレスです。

パスが機能している場合は、前のセクションで示したのと同様のメッセージが表示されます。

リプライを受け取ることができない場合は：

- コンピュータで、デフォルト・ゲートウェイに WGR101 の IP アドレスが設定されていることを確認してください。
- コンピュータのネットワーク・アドレス（ネットマスクによって指定される IP アドレスの一部分）が、リモート・デバイスのネットワーク・アドレスと異なることを確認してください。
- インターネット接続が動作していることを確認してください。
- ISP が 1 つの Ethernet MAC アドレスのみの接続を許可している場合は、ISP に WGR101 の MAC アドレスを通知してください。または、WGR101 に PC の MAC アドレスを設定してください。6-3 ページの"基本設定オプション"を参照してください。

初期設定とパスワードの復元

ここでは、工場出荷時のデフォルト設定に戻す方法を説明します。現在の設定を消去し、工場出荷時のデフォルトに戻すには 2 つの方法があります。

- WGR101 の Web 設定インタフェースから消去します。5-8 ページの"設定の消去"を参照してください。
- WGR101 の後部パネルのリセット・ボタンを使用します。

管理パスワードまたは IP アドレスがわからないときは、工場出荷時のデフォルト設定に戻すために WGR101 の後部パネルのリセット・ボタンを使わなければなりません。

1. 電源 LED が点滅するまでリセット・ボタンを押し続けます。(約 10 秒)
2. リセット・ボタンをはなして、WGR101 が再起動するのを待ちます。

WGR101 が再起動しない場合、あるいは電源 LED が点滅し続ける場合は、ルータ本体に問題がある可能性があります。
もしこのような状態が続くようであれば、カスタマ・サポートまでご連絡ください。